

※記載されている内容は留学時の情報に基づくものです。

学部・学科および学年(留学時)	法学部法律学科2年
性別	男
留学先国・大学名	ブルネイ・ダルサラーム大学
留学期間	8/6~9/4

留学前あるいは留学中にどのような準備を行いましたか。

日常での英語学習程度

	日本円	現地通貨
航空券(往復)	約8万円	
保険料(本学指定のもの)	約1万円	
住居費	約16万円(食費込み)	
食費		
通信費	約8000円	
おこづかい	約2万円	
その他()		
その他()		

なぜ留学をしようと思ったのか教えてください。

東南アジアに元々興味があり、また費用も安かったため

留学先の国・地域および留学先大学を特に志望した理由があれば教えてください。

東南アジアの中でも英語が公用語であり、イスラム教の国であったため

大学が所在する街の様子を教えてください。(街の雰囲気や治安、気候などについて)

ブルネイは総じて治安がよく、フレンドリーな人が多い。暑く、日差しも強いが、日本と変わらないくらいである。しかし、室内は冷房が大変強く肌寒いと感じる事もしばしばあった。

留学先の国・地域の良い点・悪い点、またそこに留学するにあたって事前に準備したほうがよいことがあれば教えてください。

良い点としては、物価が安いことや治安の良さがあげられる。悪い点は、時間に対してルーズすぎることもあることだ。事前準備としては、サングラスや薬を持参することをお勧めする。また、フォーマルな服が1枚あると便利。

プログラムを振り返って

1日のスケジュールについて教えてください。

午前中は授業、午後はフィールドトリップという日が多かったが、全日フィールドトリップの日もあった。三食ともに共用の部屋で提供されるが、自分で好きなものを購入することも出来る。

授業はいかがでしたか。(授業の行われ方・内容に関する日本との違い、課題・勉強量・時間 等について)

授業はマレー語・政治・歴史・ビジネスと産業・イスラム教といったものである。最終週には、エッセイ・グループプレゼン・動画作成の課題を行った。

課外活動はいかがでしたか。特に印象に残ったものがあれば教えてください。

OBBDという3日間のキャンプがあった。自然の中に泊まり、なかなか劣悪な環境の中で様々なアクティビティを体験できた。

日常生活はいかがでしたか。(寮生活、クラブ活動、ボランティア、学生交流、日本から持参するとよいもの等について)

参加人数は30人ほどで、出身は日本・中国・香港・韓国・インドネシアであった。世話をしてくれる現地の学生は、皆ホスピタリティーに溢れており、様々な場所に連れて行ってくれた。

留学をして得たもの、良かった点・悪かった点などを教えてください。

ブルネイには公共交通機関がほとんどないので、フィールドトリップ以外の移動は現地の学生に頼るしかなく、しばしば不自由さを感じた。しかし、宗教、特にイスラム教についての考え方を深めることが出来たと思う。また、今まで当たり前だった日本とは大きく異なるコミュニティーでの1ヵ月は、先入観などを取り払ってくれた。

Blank response area.

Blank response area.

以上